

## 抗 HIV-1 p24 抗体、ウサギ抗血清

65-004 100 µl

保存: 4℃または-20℃で送付、-20℃で保存

免疫原: 大腸菌で発現させて精製したリコンビナント HIV-1 Gag p24

形状: 0.09%アジ化ナトリウム添加抗血清

用途: HIV-1 p24 の検出や定量を目的としたウエスタンブロット法や ELISA 法に使用できる。

背景: HIV-1 Gag p24 は、エイズウイルス HIV-1 のコアを構成するカプシド蛋白質であり、前駆体である Gag p55 から HIV-1 のプロテアーゼにより切断されて生成する。この蛋白質は、エイズウイルスの増殖に必須の蛋白質で、エイズウイルス粒子の構築になくてはならない (1)。また、この蛋白質は、エイズウイルス感染の初期から検出が可能で、血液中のウイルス量を把握するため、治療後の病態の変化を観察するマーカーとして測定が行われている。

本品は、HIV-1 ウイルスゲノム (サブタイプ B (2)) の gag 領域にコードされている p24 遺伝子をプラスミドにクローニングし、大腸菌で多量に発現させ、クロマトグラフ法などにより高度に精製したリコンビナント p24 をウサギに免疫して作製した (3, 4)。

本品を抗血清として用いたウエスタンブロットにおいて、エイズウイルス感染細胞抽出液中に HIV-1 p24 の 24 kD のバンドおよび前駆体 p55 の 55 kD のバンドと前駆体 p41 の 41 kD のバンドが検出された (図 1)。

データリンク GenBank: [AAA44988.1](https://www.ncbi.nlm.nih.gov/nuclot/AAA44988.1)

### 文献

- 1.Freed EO "IV-1 gag proteins: diverse functions in the virus life cycle." *Virology* **251**:1-15 (1998) Review PMID: [9813197](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/9813197/)
- 2.Adachi A *et al* "Production of acquired immunodeficiency syndrome-associated retrovirus in human nonhuman cells transfected with an infectious molecular clone." *J Virol* **59**: 284 -291(1986) PMID: [3016298](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/3016298/)
- 3.Tanaka N *et al* "A simple method for overproduction and purification of p24 Gag protein of human immunodeficiency virus type 1." *Microbiol Immunol* **36**:823-831 (1992) PMID: [1474933](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/1474933/)
- 4.Saito, A. *et al* "Overproduction, purification, and diagnostic use of the recombinant HIV-1 Gag proteins, the precursor protein p55 and the processed products p17, p24, and p15." *Microbiol. Immunol.* **39**:473-483 (1995) PMID: [8569532](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/8569532/)

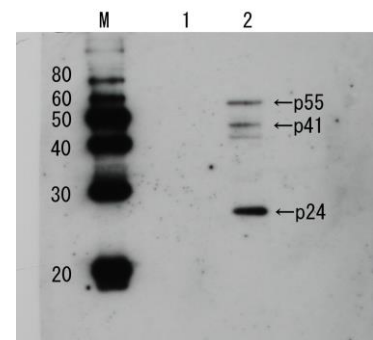


図1 抗 HIV-1 p24 抗体を用いたウエスタンブロット法による p24 抗原の検出

レーン 1 : MT4 細胞抽出液

レーン 2: HIV-1(LAI 株)感染 MT4 細胞抽出液

抗血清は 2,500 倍希釈して使用